

2014年12月25日

Bombardier 社から日本初の 『鉄道車両用運転室ドアおよび車内ドア』のグローバルサプライヤーに認定

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷 和朗）は、Bombardier Transportation から日本初の『鉄道車両用運転室ドアおよび車内ドア』のグローバルサプライヤーの認定を受けました。

このグローバルサプライヤー認定は同社の世界 16 ケ国・21 拠点におよぶ鉄道車両事業部門からの正式な見積引合を自動的に受領できる資格となっており、当社および当社イタリアのグループ会社「Nabtesco Oclap S. r. l.」の欧州ならびに全世界でのドアシステム事業の拡大に貢献します。

まずは、英国南東部で建設中の都市鉄道である Cross Rail 案件（総延長 118.5km）において、「Nabtesco Oclap S. r. l.」は、Bombardier Transportation による生産・品質・財務・経営管理など多岐にわたる項目の監査に合格し、Bombardier Transportation UK が英国ダービー工場で製作する Aventra 車両 65 編成（9 両編成）分の『運転室ドア』（260 開口）を同社から正式受注しました。この新規路線はロンドン市中心部を東西に横断する路線であり、ヒースロー空港への連絡線も含めて、2018 年末の全線開業を目指しています。

今回の受注により、英国における当社グループの鉄道車両用ドア製品の採用は 4,000 台を超えます。さらに、英国をはじめ欧州市場内での新規ビジネスの獲得に向け、引き続き努力していきます。

以上